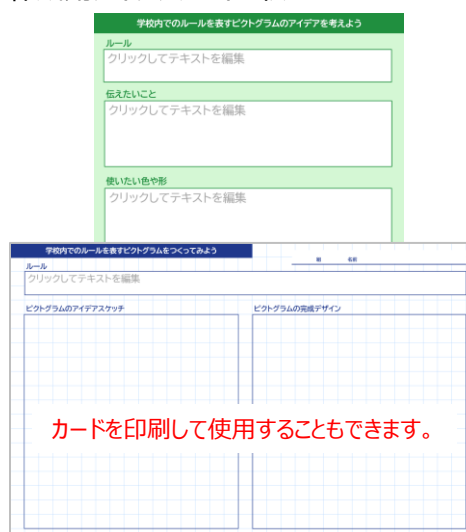


学年	教科等	単元等	活用アプリ
中2	美術	ピクトグラムの役割	オクリンクプラス キーワード集計
授業内容	みんなに伝わるように工夫しながら、学校のルールを表すピクトグラムを考えよう		
準備：	- 共有コードを使用して「読み取り問題用カード3枚」と「作成用アイデアカード2枚」を取得する。 - 準備したカードを子供たちのマイボードに送信する。 - みんなのボードを用意した「読み取り問題用カード」の数分用意する。（問題2つならボードも2つ）		
授業の流れ：	- マイボードに送られた「読み取り問題用カード」を各自で開き、カードに描かれたピクトグラムから読み取れる情報を自分なりに考察して入力し、それぞれのみんなのボードに送る。 - 先生はみんなのボードに集まったカードをキーワード集計し、結果をクラス全体に共有する。集計結果を見ながら、情報をひと目で伝えるための工夫について考え、周りの人と意見交換をする。 - 各自で「作成用アイデアカード」を開き、学校生活のルールを表すピクトグラムを考える。描き始める前に、色や形に込めた意図をまとめ、その内容を基にアイデアスケッチをカード（または紙）に描く。 - 完成したデザインを提出BOXに送る。（紙に描いたデザインは、カメラで撮影して貼りつける。） - 全体で作品を見ながら、伝わりやすいピクトグラムになっているかについて、意見や感想を伝え合う。 - 友達からの意見や感想を参考にして改善し、表現方法に合ったツールを選択して、自分のピクトグラムを完成させる。		
サポート おすすめ ポイント	- 同じピクトグラムを見ても、人によって捉え方が違うことに気付き、ピクトグラムが社会の中で果たしている役割について改めて考えることで、伝わりやすさを意識しながら、自分なりにデザインを工夫することができます。 - 様々なツールや機能を活用して表現することで、ツールを活用する技能を高めます。		
	読み取り問題用カード  キーワード集計結果→ のイメージ画像 作成用アイデアカード2枚  カードを印刷して使用することもできます。 共有コード 共有コードを入力、または カメラを起動して 二次元コードを読み込む  pb01M3P31JY7KSJ29K9H5H0KXZD6		